

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/6

五 部首

/6

六 対義語

/6

七 書き取り

/16

合計

/55

合格のめやす

39問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 買い物の金額をけいさんする。

きんがく

② 花だんにチューリップを植える。

うえる

③ 大きな音で目を覚ます。

さます

④ たまごを五つかった。

いっつ

⑤ 赤しんごうで車が止まる。

とまる

⑥ 暴風に気をつける。

ぼうふう

⑦ ゆうびんやさんから手紙を受け取る。

うけとる

⑧ よくかむと消化によい。

しょうか

⑨ きょう試験がある。

しけん

⑩ 百までかぞえた。

ひゃく

⑪ タやけの空が美しい。

うつくしい

⑫ こうえんに子どもが何人いますか。

なんにん

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 知 8 画

② 油 8 画

③ 詩 13 画

④ 医 7 画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① くつのひもをむすぶ。

結ぶ

② 名前をシールにつける。

付ける

③ とびらをひくとあいた。

引く

④ 夏休みがもうすぐおわる。

終わる

⑤ こたえがただし。

正しい

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」～「エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの（れい 岩石）

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの（れい 左右）

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの（れい 青空）

エ 下の漢字が「く」を「く」に「く」にあたるもの（れい 読書）

① 安価

ウ

② 防風

エ

③ 救済

ア

④ 採血

エ

⑤ 興亡

イ

⑥ 貯水

エ

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
やすむ

才

(てへん)

①

技
ぎ
術

②

招
まね
く

糸

(いとへん)

③

給
きゅう
食

④

続
つづ
く

冫

(こざとへん)

⑤

危
けん
険

⑥

限
かぎ
る

六

反対の意味のことはを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「たんすう しんじる りえき ふやす ていか
げんそく」

①

複数 ⇄
単数

②

疑う ⇄
信じる

③

向上 ⇄
低下

④

例外 ⇄
原則

⑤

減らす ⇄
増やす

⑥

損失 ⇄
利益

七

——線のことばを、漢字で書きましょう。

① 図工のどうぐをじゅんびした。

道具

② 新しいじょうほうを知る。

情報

③ むかしはいどから水をくんだ。

井戸

④ さくねんより大きくなった。

昨年

⑤ 家族でかんこうりょ行に行く。

観光

⑥ 近くの店は朝十時にかいてんする。

開店

⑦ ともだちとおなじクラスになった。

同

⑧ はしらにせの高さのしるしをつける。

柱

⑨ 大切なざいさんをまもる。

財産

⑩ きょうとふには、古いお寺が多い。

京都府

⑪ よいおこないをする。

善

⑫ 公園のちゅうおうに大きな木がある。

中央

⑬ にちじょう生活をたいせつにする。

日常

⑭ むのでふくろを作る。

布

⑮ なわとびのきろくがのびた。

記

⑯ けっかをつける。

告

